

授業科目名	教育心理学	大学名	作新学院大学女子短期大学部
科目区分	VU連携講座	開講時期	前期（4月8日～7月29日）
学部・学科等	幼児教育科	曜日	未定
必修・選択区分	選択	時限（時間）	未定
標準対象年次	1学年以上	授業形態	演習
単位数	1単位	授業会場	作新学院大学 講義室
担当教員名	設楽 紗英子		
電話番号 （代表者名）	028-667-7111（大代表）	e-mail アドレス	shitara@sakushin-u.ac.jp
オフィスアワー	特に設けず、e-mailや電話で予約を取ってから、質問や相談に応じる。		
授業の概要	<p>&lt;授業の目標及びねらい&gt;  保育者としての資質を高めるためには、子ども一人ひとりの心身の発達や学びを支援する方法を裏付ける知識に精通しておくことが求められます。本授業では、子どもの学びを理解する心理学的な考え方や方法を論じることができることを目標とします。</p> <p>&lt;前提とする知識・経験&gt;  本授業の内容は、保育士資格・幼稚園教諭免許の取得を目指す学生が履修することを前提に組み立てています。そのため、本授業の履修を希望する場合、保育や乳幼児期の育ちに関心があることが必要です。また、特に、第1回と第2回で、保育/幼稚園実習の経験を振り返る演習を行い、その内容は、その後の授業回でも何回か使用します。そのため、保育に限らず、子どもを対象とした実習を行ったことがあるか、最低限、（できれば）幼児期までの子どもと関わった経験を振り返ることができることが望ましいということになります。</p> <p>&lt;授業内容と具体的な進め方&gt;  本科目では、効果的な保育・教育の実践を支える心理学の知識として、子どもの認知や思考、学習者の適性、効果的な学習のあり方、学習を促す上での支援について学びます。</p> <p>&lt;授業計画&gt;  第1回：教育心理学と保育実践  第2回：子どもを理解する視点  第3回：成熟と学習、発達① 発達のイメージ  第4回：成熟と学習、発達② 発達の速度とルート  第5回：思考① 思考の基礎知識  第6回：思考② 子どもの思考  第7回：記憶① 記憶の基礎知識  第8回：記憶② 子どもの記憶力  第9回：学習① 学習の基礎知識  第10回：学習② 学習理論の応用  第11回：動機づけ① 動機づけの基礎知識  第12回：動機づけ② 動機づけ理論の応用  第13回：集団① 集団の特徴とプロセス  第14回：集団② 親密さの形成要因  第15回：子どもの理解に基づく発達援助</p> <p>定期試験</p> <p>&lt;教科書・参考書・教材と入手方法&gt;  教科書：適宜資料を配布します。  参考書：吉田武男（監修）、濱口佳和（編集） 教育心理学（MINERVA はじめて学ぶ教職） ミネルヴァ書房</p> <p>&lt;成績評価法&gt;  定期試験 60%、授業への貢献度 10%、レポート 30%</p> <p>&lt;教員からのメッセージ&gt;  自分の保育（子どもに関わった）経験を、心理学の知識に基づいた子どもの姿、育ちと育ての理解に結びつけて考察してみましょう。</p>		